

季節を感じ手作りの良さを活かす！ 本当の美味しさを生み出すことが 作ることの喜びなのです

創業51周年の安定企業

石見食品株式会社は、1963年に地元豆腐業者5社が合併して誕生した会社です。今も豆腐を中心に、油揚げや厚揚げなどの製造販売をしています。現社長である3代目の石田浩志氏の話によると、当社の経営理念は設立当初から変わっていないそうですが、「作ることへの喜びを感じ、…」というフレーズは新鮮さを感じます。

このようなしっかりとした理念に支えられ、当社は安定した業績を上げてきました。それは、安売りをせず品質重視の経営姿勢を貫いてきたからです。その秘訣は、ある程度の機械化による量産ラインを構築しながらも、人がやるべき手作りの工程を組み合わせている点にあります。

豆腐作りに 喜びがある

豆腐は江戸時代以前から日本人の生活に根づいた食品で、味や硬さなどに奥深いものがあります。これは季節や気温

温、湿度による影響を受けるからです。

豆腐は様々な工程を経て作られています。中でも「すりつぶした大豆を煮て豆乳を搾り、にがりを加え固める」という工程がもっとも出来上がりを左右します。この工程を機械で処理することも可能なのですが、豆腐の本物の美味しさを守るために、当社はこの部分を手作りで行っています。そして、この手作りの工程が作ることの喜びを最も感じさせてくれます。

製造担当者は自分の肌で気温や湿度などを感じ、それによって大豆の茹で加減やにがりの量を調整します。ここが美味しさのポイントで、感受性が求められます。「入社当初は難しいですが、素直さとチャレンジ精神があれば2、3年で一人前になれる」と石田社長は語ります。このように、当社の仕事には美味しい豆腐を作ることのできる喜びと自己成長を美意識できる喜びがあるのです。

可能性広がる グローバルな将来ビジョン

への取組みも視野に入れているそうです。

一方、販路開拓については、かつて大陸貿易の寄港地として栄えていた浜田港という地の利を活かす案があります。浜田港には現在も韓国航路やロシア航路があり、グローバルな販路開拓が可能なのです。

ただし、豆腐は生鮮食品のため、そのままでは輸出に適しません。石田社長は現在取り組んでいる商品開発テーマで豆腐の加工食品を開発し、これを輸出商品にしていきたいと考えており、商開発や販路拡大における将来展開が楽しみです。



EPOCH EPISODE
私の転機
製造部門
田中美穂

豆腐作りを通じ、自己成長の喜び を実感できる会社です！

私は入社2年目で、おぼろ豆腐や焼き豆腐、ざる豆腐などを製造する部署に属しています。入社後1カ月は各部署を見学するなどの研修を受けた後、当部署で働いています。最初は失敗して落ち込んだこともありましたが、最近では自分一人で製品を作れるようになり、味もいい感じにできるようになってきたのではないかと思います。

一番の失敗談としては、作りたてのざる豆腐を冷蔵庫まで運ぶ際、ひと山を床に落としてしまい、ダメにしまったことです。その時は先輩社員が「大丈夫だから、次は気をつけてね」と優しい言葉をかけてくれ、それ以降は運ぶときに気をつけるようにしています。

このような経験を通して、今では自分自身が成長したことを実感しています。自己成長により仕事も楽しく感じ、充実した毎日を送っています。

また、自分たちが作った商品がスーパーの店頭と並んでいるのを見ると嬉しく感じるとともに、地域の人々の生活に貢献していることに誇りを感じることもできます。

■ 学生から見た魅力

50年以上の歴史があり、安定した会社だと思いました。作っているのは豆腐製品を主体として生活に欠かせないものばかりです。将来的にも経営は安定しているのではないのでしょうか。また、豆腐を使った加工食品の開発や市場のグローバル展開などのお話もあり、将来発展する可能性も魅力的です。浜田という地域の強みを活かして、新たな可能性にもチャレンジしていける職場だと思います。

企業 DATA

資本金●3,000万円
従業員数●65名(平均年齢41歳)
設立●1963年7月
売上高●8億8,000万円
事業内容●豆腐、油揚げ、厚揚げ等の製造
初任給(基本給)●月給 大卒17万円、高卒14万円
保険●雇用・労災・健康・厚生年金保険
福利厚生●勤労者共済会、中小企業退職金共済、かんば生命保険、傷害保険
休日休暇●年間108日(週休2日制)、誕生日

休暇他

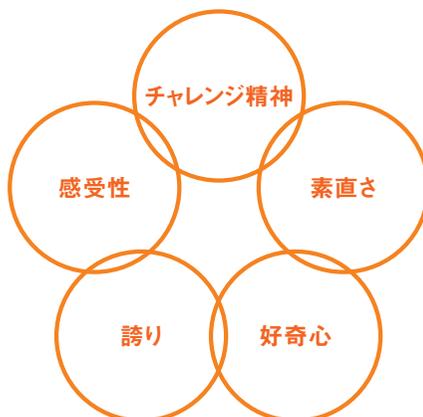
連絡先

〒697-0006 島根県浜田市下府町388-60
TEL.0855-28-1211
URL.http://www.iwami-foods.co.jp/



最近の雇用状況 (30歳未満の若年雇用者)	22年度			23年度			24年度		
	採用人数	3	4	2	離職者数	0	1	1	

【重視している人材育成ポイント】



代表取締役社長 石田浩志